

**議　案　及　び　目　次**

**第１号議案　令和４年度活動報告承認の件**････････････････････････････１頁

**第２号議案　令和４年度収支決算承認の件**･･････････････････････････１６頁

**第３号議案　令和５年度活動計画決定の件**･･････････････････････････１８頁

**第４号議案　令和５年度収支予算決定の件**･･････････････････････････２３頁

**第５号議案　役員改選の件**････････････････････････････････････････２４頁

**第１号議案**

令和４年度活動報告

令和4年４月 １日より

令和5年３月３１日まで

**Ⅰ概況**

令和4年においてはコロナ禍もひと段落し、日本経済は穏やかに回復。この回復は輸出好調、設備投資拡大、そして個人消費の持ち直しだそうだ。しかし、書店の現場に立っていると全く感じない。実際、ロシア・ウクライナ戦争によるエネルギー価格や物価上昇、円安による物価上昇など消費者の購買意欲はかなり低下している様に思える。

出版市場の数字をみると、2022年紙+電子あわせた額は1兆6,305億円（2.6%減）と4年ぶりのマイナス。内訳は紙の出版物は1兆1,292億円（6.5％減）、電子出版は5,013億円（7.5％増）。紙の書籍は、これまで好調だった文芸書、児童書、学参、資格試験などの売れ行きが鈍化し、雑誌は前年比9.1%減と特に月刊誌が大きく落ち込んだ。電子出版は約９割が電子コミック（4,479億円8.9％増）で出版市場のシェア３割に近づいている。（公益社団法人全国出版協会・出版科学研究所「2022年の出版市場（推定販売金額）」）

書店数をみると全国で昨年520店舗閉店の11,438店舗（前年比96.0%）、東京都においては昨年より78店舗閉店し1,247店舗（前年比94.5%）と依然として厳しい状況は続いている。（一般社団法人日本出版インフラセンター書店マスタ管理センター2023.4.19より）

またキャッシュレス決済比率は36.0%となり、その内訳は、クレジットカードが30.4％、デビットカードが1.0％、電子マネーが2.0％、コード決済が2.6％と堅調に上昇している。（経済産業省ホームページ）価格に転嫁できない書店はその分、利益を逼迫していく。

令和５年度以降もこれらの数字の流れはしばらく変わらないだろう。紙の売上は雑誌を中心に下がり続け、書店、取次は今後も苦戦。実店舗型書店の経営は今後も危機的状況が続くであろう。先の見えぬ状況の中、青年部としては何ができるか?　今後も街の書店が残るにはどうして行くべきか?　親組合と協力しながら知恵を絞り対策にあたっていく。

**Ⅱ　会員数の現況**

　令和５年３月３１日現在　　　　　　　　47名（名簿25頁）

**Ⅲ　会議等の開催の概要**

1. **総会**

第３２回東京都書店商業組合青年部通常総会

　開催日　　　　　　令和４年６月１０日（金）

【審議及び議決の内容】

第一号議案　平成３年度活動報告承認の件（原案通り可決）

第二号議案　平成３年度会計報告承認の件（原案通り可決）

　　　　　　　　　　会計監査報告

第三号議案　令和４年度活動計画決定の件（原案通り可決）

第四号議案　令和４年度収支予算決定の件（原案通り可決）

第五号議案　東京都書店商業組合青年部規約改正の件（原案通り可決）

1. **理事会**

**〇令和４年度第１回理事会**

令和年４月８日（金）書店組合三階会議室　出席9名

椿書房田島会長、甲文堂書店越石副会長、黒田書店黒田副会長、山陽堂書店萬納会計、新橋書店山邊理事、大和書店田中（久）理事、明昭館書店田中（紀）理事、野上書店野上理事、久美堂井之上理事

**議題**

1. 店頭活性化委員会【Ｊリサーチ企画（新規４書店）、スタンダーズ（2月締め実績１冊、報奨100円）】
2. ＮＥＴ店頭連動委員会【書店アプリ進捗（4/15本番サイト移行完了予定）】
3. 書店再生委員会【とくになし】
4. 庶務委員会【青年部通常総会打合せ、今年度の理事会日程決定】
5. その他【山陽堂書店ギャラリーにて「東京の本屋」展1期、2期、3期の開催日程と概要報告】

**〇令和４年度第２回理事会**

令和４年５月１３日（金）書店組合三階会議室　出席１０名

椿書房田島会長、甲文堂書店越石副会長、黒田書店黒田副会長、山陽堂書店萬納会計、新橋書店山邊理事、小川書店小川理事、BE BOOKS平井理事、大和書店田中（久）理事、明昭館書店田中（紀）理事、野上書店野上理事

**議題**

1. 店頭活性化委員会【いーほん青年部（8/31までにおすすめ本理事一人２冊提出）】
2. ＮＥＴ店頭連動委員会【HP報告（2、3、4月分）、書店アプリ進捗（5月末に青年部理事書店に管理マニュアル、展開ポスター、QRコードを配付しプレ運用開始予定）】
3. 書店再生委員会【書店再生支援財団（万引き防止対策で『ミテマスmini（防犯モニター）』の提案）】
4. 庶務委員会【青年部通常総会は6/10（金）に決定、総会後の懇親会はなし、青年部決算報告】
5. その他【東京都中小企業団体中央会（UBA）代表者会議報告（田島会長より）】

**〇令和４年度第３回理事会**

令和４年６月１０日（金）書店組合三階会議室　出席1１名

椿書房田島会長、甲文堂書店越石副会長、黒田書店黒田副会長、山陽堂書店萬納会計、新橋書店山邊理事、小川書店小川理事、BE BOOKS平井理事、大和書店田中（久）理事、明昭館書店田中（紀）理事、野上書店野上理事、井荻書店長谷川理事

**議題**

1. 店頭活性化委員会【新版角川俳句大歳時記（結社集会情報あり、担当支部へ依頼）】
2. ＮＥＴ店頭連動委員会【HP報告（5月分）、書店アプリ進捗（進捗が予定より遅れている為、6/29に書店アプリ臨時会議を実施予定）】
3. 書店再生委員会【とくになし】
4. 庶務委員会【青年部通常総会準備】

**〇臨時理事会（書店アプリ会議）**

令和４年６月２９日（水）書店組合三階会議室　出席７名

椿書房田島会長、甲文堂書店越石副会長、黒田書店黒田副会長、新橋書店山邊理事、小川書店小川理事、大和書店田中（久）理事、野上書店野上理事

**議題（書店アプリ）**

・柴田氏より進捗が遅れている事の説明

・事前に理事から柴田氏へ疑問点や修正依頼のあった箇所を確認、回答（別紙あり）

・スタートアップマニュアル・チラシ・POP・各書店QRコード案確認

・まだ修正出来てない箇所は柴田氏が早急に対応するとの事

・運用に向けて今後のスケジュール

**〇令和４年度第４回理事会**

令和４年７月８日（金）書店組合三階会議室　出席１０名

椿書房田島会長、甲文堂書店越石副会長、黒田書店黒田副会長、山陽堂書店萬納会計、新橋書店山邊理事、小川書店小川理事、BE BOOKS平井理事、大和書店田中（久）理事、明昭館書店田中（紀）理事、野上書店野上理事

**議題**

1. 店頭活性化委員会【クリエイトジー（レターセット）、新版角川俳句大歳時記（6/26俳句文学館にて開かれた結社集会営業参加報告）】
2. ＮＥＴ店頭連動委員会【HP報告（6月分）、書店アプリ進捗（書店アプリ会議報告、進捗状況）】
3. 書店再生委員会【書店再生支援財団報告】
4. 庶務委員会【神保町ブックフェスティバル2022開催有無の確認】
5. その他【青年部名簿再編成（在籍有無のアンケートを実施）、青年部＆清風会合同暑気払い実施の有無（青年部は新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止する事に決定）】

**〇令和４年度第５回理事会**

令和４年８月５日（金）書店組合３階会議室　出席１０名

椿書房田島会長、甲文堂書店越石副会長、黒田書店黒田副会長、山陽堂書店萬納会計、新橋書店山邊理事、小川書店小川理事、BE BOOKS平井理事、大和書店田中（久）理事、明昭館書店田中（紀）理事、野上書店野上理事

**議題**

1. 店頭活性化委員会【いーほん青年部（おすすめ本理事一人2冊今月末までに提出）】
2. ＮＥＴ店頭連動委員会【HP報告（7月分）、書店アプリ進捗（JP柴田氏欠席の為、8/25に書店アプリ臨時会議を実施予定）】
3. 書店再生委員会【書店再生支援財団（無償防犯モニター組合全店へ応募案内送付予定）】
4. 庶務委員会【神保町ブックフェスティバル2022は10/29、30開催、１グループ１台ワゴン35,000円】

**〇令和４年度第６回理事会**

令和４年９月９日（金）書店組合３階会議室　出席１０名

椿書房田島会長、甲文堂書店越石副会長、黒田書店黒田副会長、山陽堂書店萬納会計、新橋書店山邊理事、小川書店小川理事、BE BOOKS平井理事、大和書店田中（久）理事、明昭館書店田中（紀）理事、野上書店野上理事

**議題**

1. 店頭活性化委員会【テンヨーパズル（平井理事よりパズル、カレンダーの案内と注文リストを配付）】
2. NＥＴ店頭連動委員会【HP報告（8月分）、書店アプリ進捗（9/16に柴田氏から小川理事へプログラムソース一式を譲渡、マニュアル・チラシ・POP・書店QRコードを配付後10/1より青年部有志店舗にてサイトオープン予定）】
3. 書店再生委員会【防犯モニター（100店舗限定、各店舗1機まで、送料負担のみ1,368円）】
4. 庶務委員会【神保町ブックフェスティバル2022参加予定】
5. その他【新しい日常対応型業界活性化プロジェクト（組合員店舗に配付するのぼり・エプロンに掛かる70万円を組合本部会計ないし、青年部会計から前借りできないか。のぼりを作成する際に出版社へ協賛依頼をするのはどうか）】

**〇令和４年度第７回理事会**

令和４年１０月１４日（金）書店組合３階会議室　出席10名

椿書房田島会長、甲文堂書店越石副会長、黒田書店黒田副会長、山陽堂書店萬納会計、新橋書店山邊理事、小川書店小川理事、BE BOOKS平井理事、大和書店田中（久）理事、明昭館書店田中（紀）理事、野上書店野上理事

**議題**

1. 店頭活性化委員会【いーほん青年部（各理事より提出）】
2. ＮＥＴ店頭連動委員会【HP報告（9月分）、書店アプリ進捗（9/16譲渡予定だったプログラムソースが遅れて10/10に納品、それに伴い理事店舗運用開始が10/27開始予定に変更）】
3. 書店再生委員会【『ミテマスmini（防犯モニター）』各店舗1機まで、引き続き募集中】
4. 庶務委員会【神保町ブックフェスティバル2022（両日の担当分け）、新年会（1/20予定、ガーデンパレスホテル）】
5. その他【『木曜日は本曜日』習慣化プロジェクト（GOとの進捗確認）】

**〇令和４年度第８回理事会**

令和４年１１月１１日（金）書店組合３階会議室　出席9名

椿書房田島会長、甲文堂書店越石副会長、黒田書店黒田副会長、山陽堂書店萬納会計、新橋書店山邊理事、小川書店小川理事、大和書店田中（久）理事、明昭館書店田中（紀）理事、野上書店野上理事

**議題**

1. 店頭活性化委員会【いーほん青年部（「木曜日は本曜日」終了後に展開予定）】
2. ＮＥＴ店頭連動委員会【HP報告（10月分）、書店アプリ進捗（一部修正依頼、組合全店舗に配付する資料の確認、正式オープンへ向け準備）】
3. 書店再生委員会【『ミテマスmini（防犯モニター）』現在まで85店舗応募、引き続き募集中】
4. 庶務委員会【新年会（1/20ガーデンパレスホテル確定、12月理事会後案内FAX）】
5. その他【神保町ブックフェスティバル2022（売上371,200円）、新しい日常対応型業界活性化プロジェクト（『木曜日は本曜日』習慣化プロジェクト説明会を11/29に開催予定）】

**〇令和４度第９回理事会**

令和４年１２月９日（金）書店組合３階会議室　出席10名

椿書房田島会長、甲文堂書店越石副会長、黒田書店黒田副会長、山陽堂書店萬納会計、新橋書店山邊理事、小川書店小川理事、BE BOOKS平井理事、大和書店田中（久）理事、明昭館書店田中（紀）理事、野上書店野上理事

**議題**

1. 店頭活性化委員会【いーほん青年部（校了日12月末）】
2. ＮＥＴ店頭連動委員会【HP報告（11月分）、書店アプリ運用（新刊案内ページにアダルトや重版分を掲載しないよう依頼）】
3. 書店再生委員会【書店再生支援財団（防犯モニター引き続き募集中）】
4. 庶務委員会【青年部新年会（参加人数、役割担当の確認）】
5. その他【プレイリードックについて（小学館集英社ﾌﾟﾛﾀﾞｸｼｮﾝ伊五澤様より、現在試作中の店内にて子供向けのコンテンツや宣伝を流すサービス⇒有料で取り入れる書店は大手の一部。青年部で希望があれば期限付きで無料展開できますがいかがかとの提案）】

**〇令和４年度第１０回理事会**

令和５年１月２０日（金） 書店組合３階会議室　出席10名

椿書房田島会長、甲文堂書店越石副会長、黒田書店黒田副会長、山陽堂書店萬納会計、新橋書店山邊理事、小川書店小川理事、BE BOOKS平井理事、大和書店田中（久）理事、明昭館書店田中（紀）理事、野上書店野上理事

**議題**

1. 店頭活性化委員会【いーほん青年部（提出してない理事は早急に）】
2. ＮＥＴ店頭連動委員会【HP報告（12月分）、書店アプリ運用（一部修正依頼、スタートアップマニュアルを青年部新年会来場者全員に配付しその場で説明予定）】
3. 書店再生委員会【書店再生支援財団（防犯モニター引き続き募集中）】
4. 庶務委員会【青年部新年会（役割分担、段取り最終確認）】
5. その他【田島会長より大阪万博ブックカバープロジェクトの紹介。萬納理事よりTBSラジオ「アフター6ジャンクション」との連動企画提案。「アトロク推薦図書月間」で紹介した本を書店で展開。親会に提案し賛同得れば発信いただく】

**Ⅳ　その他の主な活動**

* + 1. **青年部レクリエーション**

　本年度は新型コロナウイルスの影響で中止。

* + 1. **神保町ブックフェスティバル**

　令和４年１０月２９日（土）、３０日（日）

* + 1. **新年懇親会**

　令和５年１月２０日（金）　ホテル東京ガーデンパレス

　参加者６０名

**Ⅴ　委員会報告**

1. **ＮＥＴ店頭連動委員会**

青年部ホームページには令和４年度には下記の様なトピックがあった。

1. 令和４年４月　google、Pathee、MapFan、goo地図、NAVITIME等の汎用検索サービスが書店検索の実装を開始。アクセス数の減少傾向が顕著に。
2. 令和４年４月　書店アプリがほぼ完成したが、発注先の返信が異常に遅く、最終調整作業が滞りがちとなる。
3. 令和４年５月　旭屋書店から青年部サーバーのアクセスを遮断される。
4. 令和４年５月　有隣堂の在庫検索サイトがリニューアル。青年部サーバーからは情報を得にくい造りの為、有隣堂の在庫取得を断念。
5. 令和４年７月　アクセス数の減少傾向が一段落し、１日1600人程度で安定する。
6. 令和４年８月　旭屋書店から正式に対応不可とのご解答をいただく。
7. 令和４年１０月　『木曜日は本曜日』習慣化プロジェクトの効果でアクセス数が増加に転じる。
8. 令和４年１０月　書店アプリ開発に関して、契約書第4条第３項を発動して使用権のあるソースプログラムを入手。
9. 令和４年１１月　閉店から１年以上経つ店に関しては「閉店しました」との文言を表示していたが、ページそのものを表示しない様に修正。
10. 令和４年１２月１９日　アプリ開発費の残金３００万円をお支払いして書店側のリリース準備を開始
11. 令和５年１月　アプリの最終確認がほぼ終了。
12. 令和５年３月１６日　HonyaClubの在庫検索が機能しなくなる。
13. 令和５年４月２１日（令和５年度）　HonyaClubの在庫検索処理の修正が完了。
14. 令和５年４月２８日（令和５年度）　親会サーバーの引っ越しに伴い、青年部サーバーも引っ越し。しかしgoogle検索にヒットしていたURLが古いものだった為にこれらが全て使えなくなり、アクセスが激減。
15. 令和５年５月１０日（令和５年度）　上記の古いURLを動作させる様に修正。
16. 令和５年５月１６日（令和５年度）　上記修正の結果、徐々にアクセスが戻る。



令和４年度は令和３年末頃からのライバルの台頭によるアクセス数の減少から始まった。これは汎用検索サービスであるgoogle、Pathee、MapFan、goo地図、NAVITIME等で、これらが書店を検索する処理を実装し、我が全国書店案内の検索結果が相対的に下位に下がってしまったことによる。また、旭屋書店からのアクセス遮断と有隣堂のサイトリニューアルによってこの２チェーンの計54店の在庫が見られなくなっており、その分だけユーザーの利便性は低下している。さらには３月１６日からHonyaClubのサイトリニューアルによって計450店もの在庫が見られなくなり、その対応に４月２１日まで３７日間もかかってしまった。これらの事で沢山のユーザーにご迷惑をおかけしてしまい、アクセス数にも結果が表れている。そして極めつけは４月２８日の親会のサーバー移転作業を行った際に青年部が直接ドメインを使用していた時代の旧URL（※１）と親会のサブディレクトリURL（※２）を見られなくしたが、その際に、Google検索からのアクセスの殆どがエラーとなってしまい、それまで１日当たり1500人程度あったアクセスが60人程度になってしまった。その後に慌てて旧時代のURLでもページが見られる様に修正したが、それが完了したのは５月１２日で、googleからそれまでにヒットしていたURLをすべて削除されてしまった。修正が完了した５月１２日以降徐々に回復されつつあるが、どの程度アクセスが戻ってくるかは今もって予断を許さない。なお、青年部の現在の正式なURLは<http://seinenbu.tokyo-shoten.or.jp/>である。

（※１）例えば<http://www.tokyo-shoten.or.jp/shop/tokyo/792>や

[http://www.tokyo-shoten.or.jp/kumiaimap\_utf8.htm](file:///C%3A%5CUsers%5C%E6%A4%BF%EF%BC%A8%EF%BC%A4%5CDropbox%5C%E6%A4%BF%E6%9B%B8%E6%88%BF%5C%E9%9D%92%E5%B9%B4%E9%83%A8%5C%E7%B7%8F%E4%BC%9A%5C%E7%AC%AC33%E5%9B%9E%E9%9D%92%E5%B9%B4%E9%83%A8%E7%B7%8F%E4%BC%9A%5C28%E7%B7%8F%E4%BC%9A%E8%B3%87%E6%96%99%E7%94%B0%E5%B3%B6%E3%81%95%E3%82%93%E5%88%86.docx)の様に親会ホームページが開設される前に使用していたURL。

（※２）[http://www.tokyo-shiten.or.jp/seinenbu/shop/tokyo/792、](http://www.tokyo-shiten.or.jp/seinenbu/shop/tokyo/792%E3%80%81)

<http://www.tokyo-shoten.or.jp/seinenbu/kumiaimap_utf8.htm>の様な親会の下のseinenbuディレクトリを使用したURL。

一方で親会プロジェクト「『木曜日は本曜日』習慣化プロジェクト」はチャンネル登録者数6万４千人、総再生回数500万回を記録し、その効果により令和４年１０月からは明確にアクセス数が増加に転じており、対前年１１０％程度で令和５年１月までは推移した。

令和２年度の４月に書店再生支援財団から補助金600万円をいただき、その年の１０月に株式会社ジェイピーに着手金として半金の300万円を支払って開発を進めている書店案内アプリについては、令和4年度当初からほぼ完成に近い状態となっていたにも拘わらずそこからの開発進捗が極めて悪い。開発依頼先である株式会社ジェイピーのレスポンスが極めて悪く、令和４年度初めにはほとんど完成していたにも係わらず、こちらがある程度満足できる品質が確保できるまでに９か月近くも要し、ようやく令和５年２月に工完と認められる状況となった。また、その様な状況から今後のメンテナンス作業に不安が残る為、下記に示す契約書の第4条（権利の帰属）第３項を発動してその時点のソースプログラム全てを令和４年１０月５日に入手し、今後メンテナンス作業が滞った場合には青年部独自でサービスを立ち上げられる様準備している。

第4条（権利の帰属）

1. （所有権）本コンテンツ及び本コンテンツを実現する為に作成されたプログラム及びデータベース及び、本コンテンツを構成するあらゆる資源の所有権は６００万円（税込）分を甲（以下、東京都書店商業組合青年部）、本コンテンツの開発に係った全費用から甲の所有分を除いた部分を乙（以下、株式会社ジェイピー）が持つ。
2. （著作権１）本コンテンツの著作権は、甲乙共同で所有する。
3. （著作権２）本コンテンツを実現する為に作成されたプログラム及びデータベース及び、本コンテンツを構成するあらゆる資源の著作権は、乙が所有する。

**（使用許諾）乙は甲に本コンテンツ及び本コンテンツを実現する為に作成されたプログラム及びデータベース及び、本コンテンツを構成するあらゆる資源（以下「本件ソフトウエア）という」の使用を許諾する。また、その際に対価は求めない。**

広告収入については今期は1社継続しないとの明確な意思表示がされ、１３社となり、262,000円の収入となった（注１）。アフィリエイト収入については、成約金額では186,249円（対前年47. 7%）、収入では3,494円（対前年49.1%）となっている。

以下に昨年目標それぞれについて報告する。

1. **書店案内アプリの開発**

令和５年２月にようやくリリース可能な品質が確保されたと言える状態となったが、本来株式会社ジェイピーが毎週２～３時間の人による作業を行って更新する計画の「編集者のおススメ・書評」「コラム・読み物・特集」のコーナーの更新がされていない状況である。ただ「本日の新刊」に関しては自動で更新され続けているし、その殆ど全てに書影が表示されるので、ただ眺めているだけでも中々見ごたえのあるサイトとなっており、これはこれでWebユーザーに喜ばれるのではないかと思われる。

1. **ホームページの読者への広告**

令和４年度は前記した様にアクセス数が減少する要因が重なったが、親会の「『木曜日は本曜日』習慣化プロジェクト」でYouTubeチャンネル登録者数が6万４千人、総再生回数500万回を記録したことから、そこから書店を調べるアクセスが全体のアクセス数の底支えとなっていた。しかし、令和５年度の４月２８日に行ったサーバー移転作業のミスによりgoogle検索からのリンクの殆どがエラーとなり、その期間も２０日間の長期に渡ってしまい大幅なアクセス減少を招いてしまった。令和５年５月１７日現在769ユーザーとなり対前年約50%となっており、今後どこまで戻るかは未知数である。

1. **ホームページへの版元からのリンクを増やす**

今年度も新たにリンクしてくれた版元はなかった様であるが、リンクをしなくなった版元もない様である。

1. **ホームページのへの各県組合からのリンクを促す**

今年度も各県組合にアクセスする機会がなかった。

1. **店内在庫を表示できる書店を増やす**

令和４年度は新規に在庫検索可能になった店は少なかったが、HonyaClub内で在庫検索が可能な店が確実に増えており、在庫検索可能店舗数は有隣堂と旭屋書店のマイナス分54店を差し引いても1,059店となっている。

1. **書店案内の充実**

今年度は写真等を新たに追加できた店舗はなかった。

1. **書店案内のメンテナンス**

親会議事録中の組織委員会の報告と、業界紙の情報から店舗の情報は随時更新している。それにプラスして令和４年１２月８日時点のＪＰＯ書店共有マスタより開店・閉店の情報を反映。同時に、honto、TSUTAYA、HonyaClub、e-honの情報を用いて書店の営業時間等の情報を更新した。

1. **広報機能を充実**

親会が東京都の補助金を活用して作成したYouTubeチャンネル「東京の本屋さん　～街に本屋があるということ～ 」内の「『木曜日は本曜日』習慣化プロジェクト」を告知した。また豊島支部里中満智子先生講演会「素晴らしきマンガの世界」、「読者謝恩図書カード2023」を告知し、「いーほん青年部」最新版についてもホームページから内容が見られる様にした。

1. **改善資金の調達**

昨年広告掲載いただいていた１４社から１社を除く１３社にご継続いただいており、堅調に推移している。収入は1社につき20,000円／年いただいていて計262,000円（注１）で、約半分の130,000円（注１）を技術指導料として近藤様にお支払いしたので、今年も継続してプログラムの修正をお願いしてゆく。

アフィリエイト収入については、成約金額では186,249円（対前年47. 7%）、収入では3,494円（対前年49.1%）と減少となっている。成約が減少している理由については元々の母数が小さいので何とも言えない。

標準の通販サイトをHonyaClub等の別サイトに切り替えて青年部の収入を増やす選択肢も考慮する必要があるが、現状ではユーザーの使い勝手を最優先し、現在も標準の通販サイトはe-honのままとしている。このままではユーザーが各店の詳細ページ又は地図ページ内の各店のポップアップ以外から成約するケースについてはアフィリエイトがつかないので、この成約は全て組合加盟店を辿って成約されたものである。その影響もあって、青年部収入3,494円に対し、組合員への払い戻し予定額が5,591円となり赤字となっている。hontoと紀伊国屋のアフィリエイト率が1%になってしまった上にe-honのアフィリエイト収入が無くなってしまった為に青年部収入以上の払い戻しが常に発生する状態が続いている。令和５年度は今後honto及び紀伊国屋とアフィリエイト率の交渉をするか丸善ジュンク堂、文教堂及び紀伊国屋だけ払戻し率の変更をするか、標準の通販サイトをアフィリエイトのないe-honから３％のHonyaClub、１％の紀伊国屋、又はhontoに代えるかを検討する必要がある。

なお、令和３年度の決算に反映できなかった技術指導料の追加支払分\7,000と、e-hon青年部収入の\281は、３期連続で支払い及び集金が間に合わなかったので差額は来期決算にて処理する。

（注１）損益計算書では入金額で計上しており、親会との共同広告となった聖教新聞社の収入が消費税分2,000円増えて262,000円となっているが、技術指導料は変わらないので、支払額については130,000円となっている。

1. **店頭活性化委員会**
2. **Jリサーチ出版報奨企画**

対象商品：Ｊリサーチ出版の書籍全点

参加店数：28店

売上冊数：1509冊　売上金額：¥2,013,367 　報償金額：¥241,604

1. **書店再生委員会**
2. **正味改定への取り組み**

書店の実情の経営状況データを基に正味改定への取り組みを東京組合と共に行った。小学館・集英社・講談社へ訪問し、書店存続のための話し合いに参加。次回は取次も交えての会話を継続させて頂くこととなった。

小学館に街の書店の現状をご理解頂き、報奨金を得る仕組みを開始しているが、来期も更に継続して行く契約を成立することが出来た。

参考：小学館からの雑誌定期・取り置き販売協力金

今年度　約１０２店参加 販売協力金 1,543,166円（税込み）を得た。

1. **一般財団法人 全国書店再生支援財団との書店再生への取り組み**

書店ＰＯＳシステムの書店負担の軽減化を推進。また、万引き防止スマカメの安価提供を斡旋させて頂いた。この団体へは東京青年部が街の書店を代表し、街の書店の為の提案を今後も更に継続していきたい。

1. **庶務委員会**
	* 1. **青年部懇親レクリエ―ション**

本年度は８月５日（金）に目黒世田谷支部青風会と合同でビールパーティを開催の予定でしたが新型コロナウイルス感染者の増加により、残念ながら中止になりました。

しかしながら令和５年５月８日から新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが「５類」に移行するので、来年度こそは是非開催したいと考えています。

* + 1. **神保町ブックフェスティバル**

令和４年１０月２９日、３０日で３年ぶりに実施されたイベントに参加し、２日間とも天気に恵まれ、今年も各店から募った商品をワゴン２台で安価に販売しました。販売商品は書タレ、雑貨、古書のセレクト品。２９日売上２０６，５００円、３０日売上１６４，７００円。特に雑貨の売れ行きが際立ちました。今後もお客様に喜ばれる販売を行いたい。

1. **渉外　中小企業団体青年部協議会**
2. 東京都中小企業団体青年部協議会第４７回通常総会に出席

令和４年6月２１日（火）

1. 東京都中小企業団体青年部協議会代表者会議に出席

令和４年４月２６日（水）

**第２号議案**



**第３号議案**

令和５年度活動計画

令和５年　４月　１日から

令和６年　３月３１日まで

**Ⅰ　活動方針**

　2020年から始まった新型コロナウイルス感染症は5類に引き下げられ、ようやく終焉を迎えそうである。しかしながらロシア・ウクライナ戦争、円安によるインフレ、世界経済成長の鈍化により日本経済もまだまだ厳しい状況である。

　出版業界は令和5年度も紙の出版は下がり、電子コミックが牽引する形が続くであろう。街の書店としては引き続き明るい兆しの見えない厳しい状況には変わりない。そんな中でも皆さん書店経営を継続されているのは、街の書店の存在意義を感じ、活字文化を守るという使命感も持っての事。その思いだけで継続できるのであればよいが、書店といえども商売である。利益が出なければ継続は出来ない。現段階でも店頭のみでの経営は困難ではあるが、このままの環境や仕組みが変わらなければ街の本屋は確実に消滅する。正味の問題、図書館の問題、物流の問題、色々と取り組むべきことはある。そのような単店ではできない団体、組織としてできるフォロー、対策を親組合と共に進めていきたい。具体的には下記の３点。

* + 1. 書店の利益向上対策

正味改訂問題、物流問題、書店経営にかかわる諸費用（キャッシュレス手数料等）対策、書店議連への意見発信、増売報奨企画等の利益向上に向けた取り組みを親組合と共に行う。

* + 1. 書店アプリの活用

昨年度に説明会を開催。リアル書店の在庫開示店の横断検索、在庫未開示の書店への問い合わせ機能など、利用しやすい内容になっている。書店組合のホームページにリンクを貼り、利用店、広告を増やしていく。

* + 1. 組織力の強化

昨年度は青年部の会員の整理を行った。アンケートをとり「退会」希望の方は退会とさせていただいた。会員数は減りましたが、アンケートにより青年部に在籍している認識は出来たと思うので、さらに皆様にも活動協力をお願いしたい。また今年度より新理事に１名参加いただく事もできたので、引き続き新たな若手人材を増やしていく。

**Ⅱ　活動計画**

1. 通常総会の開催

第３３回通常総会を開催する。

令和４年６月１８日（木）　中小企業会館8階A会議室

1. 理事会・執行部会の開催

令和５年度理事会を３月を除く毎月1回行い、計11回行う。

1. 新年会、各種講演会・勉強会等（親会合同を含む）の開催
2. 書店側提案の各種店頭増売企画の推進
3. バスハイク等家族厚生企画懇親行事の開催
4. 東京都中小企業団体青年部協議会との交流
5. 各店舗に利益をもたらす企画
6. 青年部ホームページを使っての事業、インフラとしての充実
7. 本屋アプリシステムの活用と利用拡大
8. その他、書店に関わる事業

**Ⅲ　委員会活動**

1. **ＮＥＴ店頭連動委員会**

ホームページの改善など情報化に関する以下の活動を通じて店頭に顧客を呼び込む活動を行う。

**・書店案内アプリの開発**

工完した「書店案内アプリ」をリリースする。現状メンテナンスに不安要素はあるが、各店舗が電話の代わりに在庫問い合わせ機として使用するアナログ在庫問い合わせ機能の他に、「本日の新刊」については書影も殆どが表示されて、中々魅力的な楽しいサイトとなっているので、下記の施策を行い、書店の利便性を高めるツールとして、また本と出版業界を楽しむサイトとして活用される様推進する。

* 1. 書店組合加盟店でお客様にちらしを配布し、該当店とお客様とのコミュニケーションツールとして一人でも多くの方にご活用いただく。
	2. 親会ホームページ、青年部ホームページ、親会YouTubeチャンネルにて宣伝リンクを作成してNET上の読者に告知してゆく。

また、万が一メンテナンス作業が滞ってしまった場合を考え、青年部独自でサービスが継続できる様、入手したソースプログラムでテスト可能な環境を構築する。

**・ホームページの読者への広告**

書店案内アプリのリリース後、青年部ホームページや親会ホームページ、親会YouTubeチャンネル等全ての情報チャンネルを利用して読者に全ての書店の存在を確実にお伝えし、迷わず目的の本と巡り合える環境をご提供する。また、これによりアクセス数を集めてホームページとアプリのメディアとしての力も同時に強化する。

 **・ホームページへの版元からのリンクを増やす**

書店案内アプリのリリース後、版元とその団体等を対象にした説明会を開催し、版元ホームページからのリンクをお願いし、それを起点にネット書店に流れている注文を青年部ホームページに誘導し、そこから店頭へと誘導する様にする。どうしても店頭で本を受け取ることが出来ない忙しい読者には青年部が選んだネット書店にリンクを張り、そのネット書店に誘導する様にする。また、これによりアクセス数を集めてホームページとアプリ自体のメディアとしての力も同時に強化する。

**・ホームページへの各県組合からのリンクを促す**

最初に表示する位置を各道府県の県庁所在地にすることにより他道府県組合のホームページ内で自組合の地図として活用できる様になるので、これを利用して他道府県組合のホームページと連動できる様にする。これは新規にリリースする書店案内アプリでも同様で、初期画面はＧＰＳによって現在地になるのでその位置の道府県組合の地図として活用が可能である。

令和５年度も引き続き一都三県との連動を目指す。

**・店内在庫を表示できる書店を増やす**

雑誌の在庫がわかる書店は現在１店舗だけである。あえて書籍の在庫を開示せずに雑誌だけを開示することも可能なので、これを積極的に増やしてゆく。なお、組合非加盟店の存在や在庫も開示して該当店へのサービスを提供している。今年度もこれらの店に組合加盟を促してゆく。

また、書店案内アプリでは雑誌についても、書店の側では何のシステムも導入せずにネットからの在庫問い合わせに応答することが可能で、読者は雑誌の店内在庫がネットを通して得られる様になる。これは日本初の試みであり、爆発的な人気となる可能性を秘めている。令和５年度こそはこの活用を積極的に促して行く。

**・書店案内の充実**

休日未登録店や店頭写真、店主写真がない書店が存在する。これらがなくなる様引き続き作業を行う。

**・書店案内のメンテナンス**

 　書店の新規開店、閉店、営業時間・休日の変更等常時書店情報のメンテナンスを行う。

**・広報機能を充実**

ホームページを利用して「豊島支部作家講演会」「いーほん青年部」「読者謝恩図書カード」等の企画を積極的に宣伝し、店頭への来店客の増加につなげる。

**・改善資金の調達**

版元やその他企業からの広告を引き続き募集する、また、宅配機能についても読者及び書店客注での利用の広告を行い、収益事業としてさらに展開してゆく。

1. **店頭活性化委員会**

**・いーほん青年部**

おすすめの文庫を専用帯で展開。展開している書店では販売実績が出ている。引き続き参加書店を増やし展開していく。

**・報奨企画**

Jリサーチ出版などは毎年恒例となり販売報奨実績も大きな企画となっている。参加書店も今後も増やし継続していく。

また、親会とも連携をとりスケールを生かした企画を取り組んでいきたい。

1. **書店再生委員会**

今年度は特に正味問題に大きく関わっていく。町の書店の経営の環境改善に向けた取り組みを中心に活動していく。

・雑誌・書籍も含めた正味改定（実利）の更なる推進

・販売で得る利益はもちろんだが、今後は広告・情報発信・商品の展示・常備等で利益の出る新しい仕組みも多業種・他業界も含め店頭企画を検討していきたい。

・現在の書店のコスト負担（物流・システム・情報・データ活用等）の軽減についても大いに検証していく。

1. **庶務委員会**

**○神保町ブックフェスティバル**

　次回も継続して出店を希望。書店にとってメリットのある企画を行い、書店組合という組織をたくさんの方にアピールしていきたい。

**○リクレーション**

　今期はバスハイク、ラフティング、釣り船、カート、ボーリングなど、会員相互の親睦が深まる楽しい企画を一回実施する。

 **第４号議案**

**第５号議案**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **ｴﾘｱ** | **支　部** | **店名** | **氏名** |
| **中央** | **港・渋谷支部** | **小川書店** | **小川　頼之** |
| **中央支部** | **山陽堂書店** | **萬納　嶺** |
| **千代田支部** | **銀座堂書店** | **庭崎　雅彦** |
| **新宿支部** |  |  |
| **城北** | **文京支部** | **ビーブックス** | **平井　久朗** |
| **豊島・練馬支部** |
| **板橋支部** | **野上書店** | **野上　秀和** |
| **北支部** |
| **城南** | **品川支部** | **明昭館書店** | **田中　紀光** |
| **大田支部** |
| **目黒・世田谷支部** | **甲文堂書店** | **越石　功** |
| **中野・杉並支部** |
| **城東** | **台東支部** | **江戸川書房** | **秋葉　良成** |
| **荒川・足立支部** | **椿書房** | **田島　英治** |
| **墨田・葛飾支部** | **大和書店** | **田中　久隆** |
| **江東・江戸川支部** |  |  |
| **多摩** | **武蔵野支部** | **久美堂書店** | **井之上　健浩** |
| **立川支部** | **黒田書店** | **黒田　英揮** |
| **八王子支部** |  |  |
| **理事会推薦理事** | **新橋書店** | **山辺　真次** |
| **八雲堂書店** | **新倉　治** |
| **監査役** | **烏山書房** | **小林　洋** |
| **こみや書店** | **小宮　仁** |

参考　東京都書店商業組合青年部　名簿　（令和５年３月末現在）

